第35回道新杯全十勝Ｕ-11サッカー大会　兼
トラック協会杯 第33回全道Ｕ-11サッカー大会十勝地区予選

開　催　要　項

１．主　　旨　北海道の少年サッカーレベル向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な少年を育成する。

２．主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人十勝地区サッカー協会・
北海道新聞帯広支社・公益社団法人北海道トラック協会・一般社団法人十勝地区トラック協会

３．主　　管　一般社団法人十勝地区地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟

４．後　　援　十勝教育局・帯広市教育委員会

５．期　　日　[redacted]

６．会　　場　[redacted]

７．参加資格
① 「参加チーム」は、今年度（公財）日本サッカー協会第４種に加盟登録したチームであること。
② 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、（公財）日本サッカー協会第４種登録選手であること。ただし、U-6選手の参加は認めないものとする。
③ 同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。
④ 第４種年代の女子選手については（「クラブ申請」を承認された）同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項③は適用される。
⑤ 当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、本大会においては「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
⑥ 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、原則 内１名以上が（公財）日本サッカー協会公認コーチ資格（Ｄ級以上）を有すること。
⑦ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ていること。
⑧ 「参加チーム」は必ず傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険等）に加入していること。
⑨ 「参加チーム」は日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。
⑩ 新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。

８．参加チーム及びその数
① 「参加チーム」の構成は、選手１６名以内、引率指導者２名以上３名以下とするが「参加チーム」が５学年だけで構成され、その人数が１６名を超える場合はその人数まで登録を認める。
② 複数チームの参加を認めるが、５学年の人数が１４名以上であることを要する。
ただし、参加チーム数により日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。日程消化が可能な申し込みチーム数に若干の余裕があり、これを超える申し込みがあった場合は、５学年の人数が多いチームを優先する。

９．競技規則
（公財）日本サッカー協会「８人制サッカー競技規則」による。
但し、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。

１０．競技方法
① 試合時間
試合時間は前、後半とも１５分間とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了の笛から後半開始まで）は５分とする。暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。
② １次ラウンドは３チーム１ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック１位と成績上位チームの全１６チームが２次ラウンド（決勝トーナメント）に進む。
③ １次ラウンド順位は勝点（勝－３点、引分－１点、負－０点）、得失点差、総得点、対戦相手の順で決定する。ただし、同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるＰＫ方式（３人）で順位を決定する。
２次ラウンド（決勝トーナメント）において時間内に勝敗が決しない場合は前後半各５分の延長戦を行い、なお決しない場合はいわゆるＰＫ方式（３人）で勝者となるチームを決定する。
④ 競技のフィールド
・フィールドの長さ（タッチライン）は６８ｍ、幅（ゴールライン）５０ｍとする。
・その他ペナルティエルア等の長さに関しては８人制サッカールールに準ずる。
・ゴールポストの間隔は５ｍ、クロスバーのグラウンドからの高さは２．１５ｍとする。
・交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに６ｍの交代ゾーンを 設ける（ハーフウェーを挟んで３ｍずつ）

⑤ 少年用４号球を使用する。
⑥ 競技者の数及び交代
・１チーム８人の競技者によって行われる。その内１人はゴールキーパーとする。
・登録できる交代要員および交代の最大人数は８名（例外規定あり）とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
⑦ 競技者の用具
・競技者の用具については、大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規定」に従うものとする。
・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
・ユニフォームの広告表示については、（公財）日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。
⑧ テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は、交代要員８名、引率指導者２名以上３名以下とする。ただし、「参加チーム」が５学年だけで構成され、その人数が８名を超える場合はその人数までベンチ入りを認める。
その都度ただ１人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
テクニカルエリア（ベンチ）を出て指示を伝えることはできない。
⑨ 審判員
主審１名、副審２名、補助審判１名の計４名で割り当てどおり審判運営を行う。

１１．懲　　罰
① 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
② 本大会は、本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
③ 本大会の規律フェアプレー委員会の委員長は（一社）十勝地区サッカー協会４種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
④ 本大会期間中に警告を２度受けた競技者は、本大会の次の１試合に出場できない。
⑤ 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の１試合に出場できず、それ以降の措置においては本大会規律フェアプレー委員会において決定する。
⑥ 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている場合は、試合を停止する。
⑦ 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては大会規律委員会にて決定する。

１２．参加申込み
① 「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。
参加申込書提出（所定のファイル）
② 大会参加料（６，５００円）（内連盟負担金500円を含む）の納入　申込み締切日までに下記指定口座に納入すること。
複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、参加可能と認められた場合に２チーム目の参加料を納入し、２チーム目の記載をした申込書を再提出すること。
③ 選手変更・追加登録は、監督会議までに所定のファイルにより再提出すること。
参加申込み締切　２０２１年８月４日（水）１７時必着とする。（以後の受付はしない）

【申込み先・申込みの問合せ】
（一社）十勝地区サッカー協会４種事務局長　　内山 富博
Eメール：std.21u@gmail.com
携帯：080-5582-1998

【競技事項の問い合わせ】
（一社）十勝地区サッカー協会４種委員長　　宇野 和也
Eメール：monpy@sea.plala.or.jp
携帯:090-2814-2267

大会参加料等振込口座（振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること）
銀行名：ゆうちょ銀行
口座番号：02730-8-39544（郵便振替口座）
口座名：十勝少年サッカー連盟

１３．組　合　せ　　監督会議において抽選し決定する。

１４．帯 同 審 判　① 出場チームは公認審判員（３級以上）を１名以上帯同させること。
② 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書（メンバー登録票）に記載すること。
③ 帯同審判員は大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審・副審１は（３級以上）が行い副審２・補助審は（４級以上）が行う。チーム役員を兼ねる場合は審判業務を最優先する。
④ （３級以上）を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記宛てまで連絡し、不帯同料として一試合毎３，０００円を大会当日の朝、大会本部に納入すること。

【審判に関する問い合わせ】
（一社）十勝地区サッカー協会４種審判委員長　　喜多 翼
Eメール：tsubasa_n1m1m1s3@yahoo.co.jp
携帯：090-2076-8786

１５．監 督 会 議　　２０２１年８月１３日（金）　１９時　ＺＯＯＭによるオンライン監督会議
監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

１６．開　会　式　　行わない。

１７．閉　会　式　　表彰式のみ行う（優勝、準優勝、第３位まで表彰）。
準決勝終了後、決勝戦終了後に随時行う。

１８．そ　の　他　① 各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認める。選手証は大会初日、当該チーム試合前に確認する。
② 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
③ 大会参加にあったては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に「大会参加にあったての注意事項」を遵守しなければならない。
④ 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会（4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成）において協議のうえ対処する。
中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
⑤ 無観客開催とする。
⑥ 対戦チームに試合を開始できない瑕疵が生じた場合は対戦チームを0-5の不戦敗とする。
⑦ 本開催要項にない事例に関しては主管地区協会4種委員会において判断し対処する。

⑧ 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。
選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
また、試合前に各チームの感染対策担当者とミーティングを実施する。
⑨ 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
⑩ 本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。
・本大会実施にあたり、最新版　（公財）北海道サッカー協会発出［新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を遵守し、参加選手および関係者はチェックリストによる確認を行う。
・各チームは感染対策担当者を１名配置し、健康チェックシートの提出をはじめ、感染対策に関わる全般の対応にあたる。
・大声を出すなどの応援は控えること。
・ソーシャルディスタンスの確保、及びプレー、アップ以外でのマスク着用の義務付け。
都度アルコール消毒を行うこと。検温要請への協力。

⑪ 代表の１チームは全道大会への参加を義務付ける。
⑫ 全道大会　２０２１年９月１８日（土）～１９日（日）札幌地区

以上